

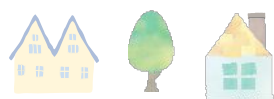
ニュースレター



2020年も活動中!
昨年につき、

船岡山の魅力を発信します!

船岡山とその周辺エリアを盛り上げようと、昨年からスタートしている「船岡山魅力発信プロジェクト」。今回は、3回目となるツアーや地域の魅力スポットを改めて話し合うワークショップの様子をお届けします。



京都を代表する漬物「すくき漬」



大正10年創業の久保とうふ店のお豆腐



終い天神でにぎわう北野天満宮



最後に大福梅を参加者にプレゼント

学し、最後は終い天神で賑わう北野天満宮へ。今回の散策を通して、京の食文化と合わせて、年の瀬の京都を十分に体感していただきました。



商店街を散策しお買い物も楽しめました

など京都らしい食材が並ぶお店を中心に巡り、商店街を出る頃にはお土産を入れた袋をたくさん持っている方もいました。そして閻魔法王を祀る千本多々堂や豊臣秀吉が築いた御土居を見

昨年12月は、商店街を歩いて京の食文化を学ぶツアーを実施! 12月25日(水)の散策ツアーには15名が参加。お正月の食材が並ぶ商店街を歩いて京の食文化を学びました。まずは建勲神社を参拝し、比叡山や大文字などの美しい眺めを堪能。続いて鞍馬口通に沿っておぼんざ

2月には、今後の散策プランを考えるワークショップを開催!

2月10日(月)、次年度の散策企画を地域の皆さんと一緒に考えるワークショップを行い、12名の方が参加されました。



様々な意見が飛び出しアットホームな雰囲気



会場は大徳寺近くの京町家で開催



1枚ずつアイデアが書かれた付箋

今回のワークショップで集まったアイデアをもとに、次年度の散策ツアーやイベント等を企画していきます。お楽しみに!

い年齢層の方に参加していただいたことで、最旬のイベント情報から地域に根付く昔ながらの習わしまでたくさんのご意見をいただきました。



ワークショップの前に若村氏からごあいさつ

2年目となる本年も地域の方々と一緒に取り組んでいきます！

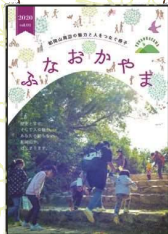
船岡山とその周辺の魅力をギュッと詰め込んだフリーペーパーを製作中！

今年度の船岡山魅力発信プロジェクトを締めくくる企画として、フリーペーパー「ふなおかやま」を製作中。「人・歴史・文化」をテーマに、船岡山とその周辺の魅力が詰まった冊子を通じて、地域にお住まいの方々や観光客など様々な人をつなげることを目指します。

インタビューやお店紹介だけではなく、京都学講師・若村氏監修による船岡山の歴史を知るコーナーなど盛りだくさん。ぜひご覧ください。

- ◆発行時期：2020年3月末
- ◆配布場所：北区役所ほか

フリーペーパーの表紙のイメージ！



2020年度 船岡山魅力発信プロジェクト 取組方針

2019年度の本プロジェクトでは、まずは船岡山周辺にお住まいの方にこの取組を知っていただくことを目的に、地域の方を中心とした散策ツアーやワークショップを行って参りました。

2年目となる2020年度は、地域の方はもちろん、観光の方にもこのエリアの魅力を知っていただけるよう、一層地域の皆さんと連携した企画を実施して参ります。

地域の方と一緒に考えた散策ツアーを実現するほか、地域の方にも観光の方にもそれぞれの立場で楽しんでいただけるような企画を進めていきます。2020年度もぜひ「船岡山魅力発信プロジェクト」にご注目ください！

一緒に船岡山をもっと好きにならしましょう♪



船岡山周辺 ピックアップスポット

紫野学区、楽只学区にある話題のお店やスポットを毎号ご紹介！

老舗甘味処による あん×フルーツの創作和菓子

甘味処「梅園」の姉妹店の看板メニューは、あんとフルーツを組み合わせた「かざり羹」(1個350円〜)。アンティークのショーケースにはレモンやフランボワーズ、カカオなどの定番商品と季節の商品が、常時8〜10種類並びます。

つるりとした食感とフレッシュな風味、そしてドライフルーツや生クリームなどがトッピングされた華やかな創作和菓子は、煎茶580円や珈琲600円にも合うので、一緒に味わってみては。



3月にはヨモギや
桜のかざり羹を
発売予定です！

- ①左のかざり羹から、レモン350円、フランボワーズ350円
- ②京町家を利用した店内。ショーケースもレトロで素敵
- ③お店の2階にはイートインスペースもある



うめぞの茶房
岡田さん

うめぞの茶房
☎075-432-5088
図11:00〜18:00L.O.
※不定休
〒615-8511 京都市北区紫野東藤ノ森町11-1
図市バス停「大徳寺前」から徒歩5分
図なし

地域イベント情報

3月29日(日)に、 紫野さくらまつりを開催！

春爛漫な3月29日(日)に、毎年恒例の「紫野さくらまつり」を開催します。

桜色に包まれる建勲神社の境内では、豚汁やぜんざいのほか、お花見に欠かせない花見団子なども販売。ステージでは、地域の方々による各種パフォーマンスもお楽しみいただけます。ご家族やご友人とぜひお越しください。



紫野さくらまつり

- ◆日時 3月29日(日)11:00〜14:00
- ◆場所 建勲神社境内
- ◆参加費 無料(飲食代は別途)

達人に聞く！歴史散策コラム

京都の春の風物詩、 京の三奇祭のひとつ「やすらい祭」

桜の花が風で舞い散る頃。毎年4月の第2日曜日に疫病鎮静を願う伝統神事が「やすらい祭」です。現在、洛北の4地区で行われており、紫野界隈では今宮やすらい会と玄武やすらい踊保存会によって傳承されています。

そもそも紫野には、平安時代以前から疫病を鎮めるために疫神を祀った神社があったと言われ、994年に平安京で疫病が流行った際、疫神を鎮めるために今宮神社が創建されました。

それ以降、疫病鎮静の神として信仰され、やすらい祭も長い歴史を受け継いできました。囃子や歌舞によって疫神を美しい花傘に集め、疫社に送り込むことから別名「花鎮めの祭」とも言われています。

知れば思わず散策したくなる。船岡山周辺の歴史・文化の見どころをお届け！



今宮神社の社殿前で赤毛や黒毛の鬼が踊りを奉納する

昔から桜が散る頃に疫病が流行すると信じられてきたそうですが、病気を桜に例えるとは日本人らしい習わしですね。



京都学講師
若村 亮



今宮神社
☎075-491-0082
図境内自由(社務所は9:00〜17:00)
図無料
〒615-8511 京都市北区紫野今宮町21
図市バス停「今宮神社」下車すぐ
図あり